

新型コロナウイルス感染者発生と対応について

2022年1月24日（月）、熊谷センター（埼玉県熊谷市樋春字袋田1223-3）に勤務する委託協力会社社員1名が、新型コロナウイルス陽性反応であることが判明しました。

パルシステム埼玉では組合員の皆様と事業所勤務者の安全を最優先に考え、当該センター内の消毒作業等、必要な対応を行いました。組合員の皆様と職員の安全が確保できると判断し、業務は通常通り行っております。

今後も引き続き、所轄保健所をはじめ、関係機関と連携を図りながら、安全確保と感染の拡大防止を最優先に必要な対応を進めてまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 行動履歴について

1月21日（金）まで当該センターで配送業務に従事していました。勤務中は、マスクの着用、アルコール消毒液で手指の消毒を適宜行っていました。

1月21日（金） 通常出勤。出勤時の検温と体調に異常なし。

1月23日（日） 発熱により病院を受診し、検査を受検。検査の結果、陽性と判明。
翌日以降は欠勤。

2. 当生協の対応について

(1) 委託協力会社社員は毎日、出勤前および出勤時の検温と報告、マスクの着用、手指のアルコール消毒を適宜行い、記録をしています。

(2) 事務所にはパネルを設置し、飛沫感染防止対策を行っています。また、適宜、アルコールによる机等の消毒と、窓を開放しての換気を行っています。

(3) 当該センター内の消毒作業を行いました。

2022年1月24日
生活協同組合パルシステム埼玉